(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホーム どんぐりの里

作成日: 令和 2 年 3 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	利用者と一緒に買い物や調理、食 事、片付けを一緒に取り組むことが できる。	利用者の残存機能を活かし食事の 時間が楽しく過ごせる。	食材の買い出しや調理、配膳、片付けなどできることを職員と一緒に取り組む。	3ヶ月
2	33	重度化や終末期を迎えた方でも住 み慣れた環境で安心して過ごせるよう、家族や本人の意向を踏まえた支 援が行える体制づくりを行う。	住み慣れた環境で安心して過ごすことができるよう、家族、職員、医療や関連機関との連携を図る。	日頃より家族との信頼関係を築き、職員間の情報の共有や、医療や関連機 関との連携を図り、家族、本人との意 向により添える支援を行う。	6ヶ月
3	35	隣接のグループホームと連携を図り、災害時には助け合う体制を日頃より作っておく。	日頃より交流を図り災害時には助 け合える関係を築く。	行事や職員の研修、運営推進会議な ど日頃より交流を図り、災害時にはス ムーズに協力し合えるよう、なじみの 関係づくりに取り組む。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。